

平成27年度 ゆずの里ケーブルテレビ番組審議委員会
議事録

平成27年11月19日16:00～
ゆずの里ケーブルテレビ局舎2階会議室
議事録作成：制作編成課 横田和也

出席者

【番組審議委員】

毛呂山町役場総務課長 兼 秘書広報課長：川村和男 様
毛呂山町社会福祉協議会会長：吉田勝美 様
越生・毛呂ロータリークラブ：神田仁 様
自主防災委員会会長及び第1団地区長：久保さく 様
ピアノ講師：入曾晃子 様
一般社団法人 越生町観光協会会長：藤島弘士 様
越生町役場総務課長：大沢昌文 様

【ゆずの里ケーブルテレビ】

取締役会長：荻野喜美雄 代表取締役：奥田貴哉
監査役：鹿倉貞二 局次長：横田和則
制作編成課係長：横田和也 制作編成課：杉山緑
キャスター：常葉理佐

社長あいさつ

昨年度から越生エリアが新たに拡張しましたので、
今年度の番組審議委員会から越生町の藤島さん、大沢さんにも出席していただいています。
これからよろしくお願ひします。

当社の簡単な概要ですが、昨年3月から新たに越生エリアを開局、
本年10月より毛呂山町にある共聴組合「もろやま光ケーブルネット」が移管し、
契約者数は4000件を超える規模となりました。

接続世帯が増えるということは番組への期待も増えるということになります。

これからはますます皆様の意見が重要となってきます。

忌憚の無いご意見をお聞かせください。

番組としては今後も毛呂山町、越生町の様々な話題を取り上げ、
視聴者の生活に役立つ情報を送っていきます。

また来年は越生町が「ハイキングの町宣言」をし、全国的にPRをしていくということから
地域の方々への情報提供だけでなく、

AJC-CMS などを使い毛呂山町、越生町の話題を全国各地へ届け、外部から人を呼び込むなど地域振興に役立っていきたいと思っております。

会長挨拶

私ども入間ケーブルテレビグループはテレビ局4局、ラジオ局1局で運営しています。なかでもこのゆずの里ケーブルテレビは全国初の（開局時）FTTH 設備（スタート）の局です。また今後はラジオ局を使って毛呂山町、越生町の情報・話題を PR し、外部からの人の流れを生み出していければと思っています。視聴者にとって有用でより良い情報を届けられるよう、今後ともご協力をお願いします。

意見交換

【入曾委員】

「インタビュアーのインタビュースキルについて」
インタビュー内容に奥行きが無い。
インタビューの中で生まれた疑問などについて深く掘り下げてほしい。
全て同じ質問で終わらせるのではなく、インタビューされている人の個性を引き出してほしい。

⇒荻野会長

インタビュースキルの向上はゆずの里ケーブルテレビのみならずグループ全体の課題。通り一遍等の質問だけでなく、インタビューの中で新たに生まれた疑問を掘り下げていくことが大切だと痛感する。

「地名の読み、イントネーションについて」
地名、人名の読み間違いが見受けられる。
地元の人が見ているので地名のイントネーション間違いなどは大きな違和感を覚える。
地元のテレビ局だからこそ気をつけてほしい。

⇒制作編成課 横田

地名の読みイントネーションなどの指摘は毎回、番組審議委員会でも課題に挙がります。毎回、取材時にはイントネーションや読みなどのリサーチを行っていますが、まだまだ十分ではないと思っています。この課題については継続的に改善を行っていきます。

「今年の流鏝馬の生中継について」

OPのVTRが良かった。

ゲストが流鏝馬愛にあふれていて見ていて楽しかった。

改めてゲスト選びは大切だなと感じた。

「地元特産のゆずに関する番組制作について」

外から毛呂山町、越生町に来た人は町民とは言っても実際のところは良く知らない。

特産品のゆずについても知らないことが多い。

たとえば「ゆずの一年」などをテーマにした特集番組などを見たい。

【藤島委員】

「番組審議委員会の進行について」

今回初めて番組審議委員会に出席したので

どのようなことを意見すればよいかわからない。

他の番組審議委員の方から出た意見などについて討議するなどの、

会の進行を工夫してほしい。

⇒制作編成課 横田

次回より事前に討議資料を渡したり、あらかじめ討議内容を設定するなどして、番組審議委員会当日までに各委員が意見をまとめておけるようにするなど、改善をします。

意見としては番組内容に対する話題だけでなく、日々の取材方法などに対するご意見などもお聞かせください。

【神田委員】

「議会中継について」

議場へ行って議会を傍聴するのは難しい。ゆずテレビと議会との交渉状況は？

⇒横田 局次長

本年4月の選挙により議会が新しくなり、

議会の中でも中継実現を推進する議員が増えてきた。

しかし、議会の全員一致まではまだ難しいのが実情。

これまでの状況を踏まえて事務局へ新たに提案している最中です。